

# 「主イエス・キリストの顕現」

復活—③

ヨハネの福音書 20:24～21:19

ある人が「私は十字架の事は分かるのですが、どうも復活が信じられないのです！」と牧師先生に話した。すると「もしキリストが普通の人間なら、当然復活などありえません。しかし逆に、復活もできないようなら、救い主ではありません。神であり救い主であるからこそ復活されたのです。そして復活を信じさせて下さいと祈るなら、神は信じられるように変えて下さいます」と答えられた。

キリストは全ての人を救すため、十字架の死を遂げて下さり、救いの道・罪が赦される道を開いて下さったが、それだけではなく、神はそのキリストを復活させられたのである。これは歴史的事実である。天地創造の神ご自身が十字架を全人類に与えられた唯一の救いの方法とし、主イエスの復活をもって、その新しい契約の確証とされたのである。

Iコリント15章には復活の主イエスが非常に多くの人々にご自身を現されたことが記されている。それはこの大きな救いの業が中東の一地方の出来事で終わらないで、全ての人々に伝えられ、信じ救われた人々が主の弟子となり、その信仰が野火のように燃え広がり、いつまでも途絶えることなく全世界に伝えられるためである。

## [聖書の学び]

### I、信仰を求められる復活の主イエス

#### 1、トマスの場合

①十字架の三日後、他の弟子たちが集まっていたとき、トマスはいませんでした。

復活の主イエスに会った他の弟子たちに、トマスは何と言いましたか？

(ヨハネ 20:25)

②かつてトマスは、主イエスがベタニヤのラザロのために危険なユダヤ地方に行こうと言われたとき、何と言っていましたか？(ヨハネ 11:16)

③8日目、2度目の日曜日、復活の主イエスはどのような顔で皆の所に来られましたか？(ヨハネ 20:26)

④トマスは復活の主イエスにどのように言われましたか？(ヨハネ 20:27～29)

## 2、何度も復活の主にお会いしたペテロの場合

- ①ティベリヤ湖で復活の主を待っていたペテロは、主に言わなければならぬと思っていたことがあります。何だと思いますか？(ヨハネ 18：15～27)
- ②ペテロに、「この人たち以上にわたしを愛しますか？」と復活の主イエスは尋ねられました。ペテロは何と答えましたか？(ヨハネ 21：15)

## Ⅱ、復活の主イエスからの再度の召命

1、主を裏切ったペテロは、自分は主の弟子の資格はないと思っていました。復活の主イエスは、何と言われましたか？

- ①もう一度主イエスの羊、子羊を養い育て、牧することを託された。  
(ヨハネ 21：15～17)

- ②3度も「愛するか？」と尋ねられたペテロは何を思ったでしょうか？

- ③主が用いられるのは、何でも自分でできる、やれるという人ではないようです。主が用い易い人はどのような人だと思いますか？

2、復活の主イエスはもう一度、傷心のペテロに語されました。  
どのように言われたのでしょうか？(ヨハネ 21：19)

\* **ディスカッション** (心を開いて互いに話し合ってみましょう)

Q. トマスもペテロも復活の主イエスに声をかけていたので、立ち上りました。  
私たちは主が御声をかけてくださったら、何と答えますか？